

■ロックナットの取り付け

- ①トルクレンチを用意し、ロックナットのサイズにあったロックナットレンチを接続する。
- ②下図を参考にトルクレンチの設定を行う。



トルク換算式：

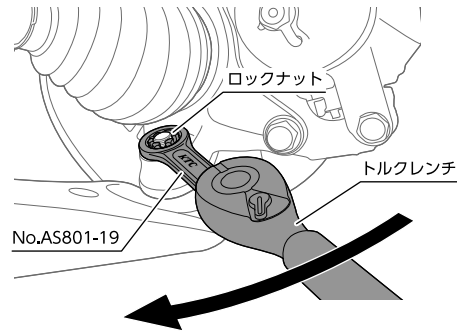
$$\text{トルクレンチへの入力値} = \text{目標トルク値} \times \frac{A}{(100 + A)}$$

例：有効長が510mmのトルクレンチを使って、
130N・mのトルクで締め付けるときの、トルクレンチへの入力値は以下の通り。

$$\text{トルクレンチへの入力値} = 130 \times \frac{510}{(100 + 510)} = 108.7$$

計算スペース

- ③トルクレンチへの入力値が正しいことを確認したら、ロックナットレンチの先端部をロックナットに差し込み、規定トルクまで締め付ける



- ④ロックナットに割りピンを取り付けて完了。

販売者の名称・所在地：京都機械工具株式会社

〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地 128 番地

T072049-0

MADE IN JAPAN

お客様窓口 お電話での受付時間は 10:00~12:00 / 13:00~16:00 まで
(土・日・祝日及び弊社休業日は除く)

製品サイト
ktc.jp



0774(46)4159 (FAX) 0774(46)4359 support@kyototool.co.jp

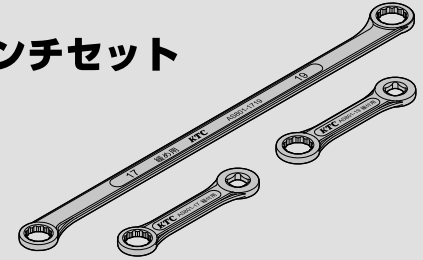
※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

KTC

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みいただき、安全にご利用ください。

ボールジョイントロックナットレンチセット No.ATS8013

取扱説明書



この使用説明書には以下のマークをつけています。

- 禁止行為**
製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止するマーク。
- 注意事項**
製品の取り扱いにおいて、注意を喚起するマーク。

- 必ず行う**
製品の取り扱いにおいて、必ず行ってもらふ行為を意味するマーク。
- 確認事項**
製品の取り扱いにおいて、事前に確認しておく事項や、使い方の応用を示すマーク。

安全上のご注意

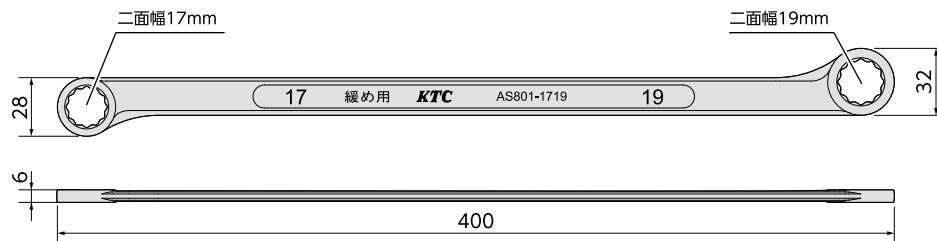
警告 <small>けいこく</small> 死亡または重傷を負う恐れがあります。		
マーク	事項	危害・損害
!	各部の分解および組み付けの作業手順、新品部品の取り扱いについては、法令で定められた資格を保有する者が、自動車メーカーからの情報（サービスマニュアルや作業指示書）を十分に理解し作業する。	重症となるケガや、本体および車両破損の原因になる。
注意 <small>ちゅうい</small> 負傷または本体損傷の原因となる恐れがあります。		
マーク	事項	危害・損害
⊘	本製品は汎用めがねレンチではありません。本来の用途以外には使用しない。	ケガや本体損傷の原因になる。
⊘	最大締め付けトルク以上の力を製品にかけない。	ケガや本体損傷の原因になる。
!	ロックナットレンチにトルクレンチを接続する場合は、必ず換算式で計算を行う。	怠ると対象物および本体破損の原因になる。
!	安定した作業姿勢で作業を行う。	怠るとケガの原因になる。
⊘	化学薬品や海水などを付着させない。	本体破損の原因になる。
⊘	分解および改造をしない。	ケガや本体破損の原因になる。

梱包内容

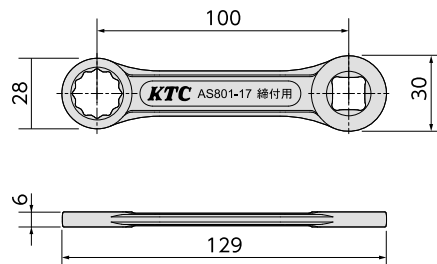
ボールジョイントロックナットレンチ(No.AS801-1719)		
X1		
ボールジョイントロックナットレンチ (No.AS801-17)	ボールジョイントロックナットレンチ (No.AS801-19)	取扱説明書
X1	X1	X1

製品寸法

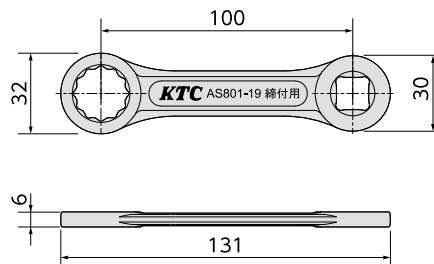
■ボールジョイントロックナットレンチ(No.AS801-1719)



■ボールジョイントロックナットレンチ (No.AS801-17)



■ボールジョイントロックナットレンチ (No.AS801-19)



単位：mm

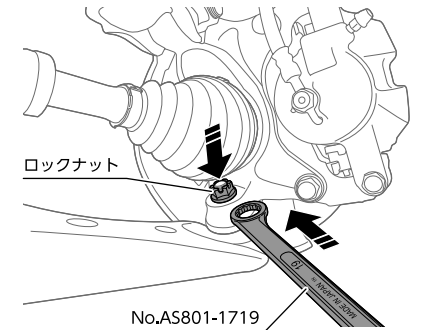
お使いになる前に

本製品を使用する作業には、自動車部品の分解および組み付け行程が伴います。各部の分解および組み付けは、法令で定められた資格を保有する人が、作業手順を十分に理解した上で行ってください。

使用方法

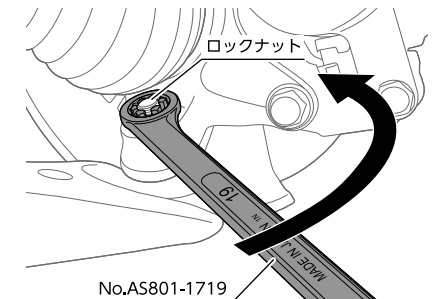
■ロックナットの取り外し

- ①ロックナットに取り付けられた割リピンを取り外しておく。
- ②ロックナットの二面幅に合わせ、ロックナットレンチ(No.AS801-1719)を差し込む。



ロックナットの二面幅が17mmまたは19mm以外の場合は使用できません。

- ②ロックナットレンチ(No.AS801-1719)を、矢印の方向に動かし、ロックナットを緩め、取り外す。



ロックナットの周辺に障害物がある場合、ロックナットレンチを裏表反転させることで触れ角が拡大し、作業性が向上する場合があります。下図参照

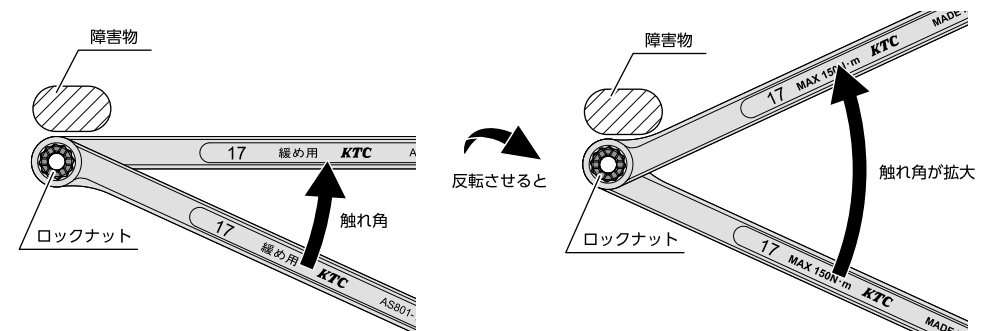


図.ロックナットレンチを反転させたときの触れ角の違い